

# 週1日の無給餌がアユの成長に及ぼす影響について

藤井 久之, 辻村 明夫

アユ養殖における無給餌日の設定は給餌作業の軽減や飼育魚の健康管理面からみて有効と考えられるが、成長に及ぼす影響は明らかでない。そこで、週1日の無給餌日の設定が成長に及ぼす影響について試験を行ったので、結果を報告する。

## 材料および方法

供試魚は平均体重27gの海産アユで、試験区として週6日間給餌する区（以下1区とする）と週7日間給餌する区（以下2区とする）の2区を設けた。飼育池は100m<sup>2</sup>屋外コンクリート池で、試験は平成7年6月23日から8月29日（Ⅰ期：6月23日～7月25日まで32日間、Ⅱ期：7月25日～8月29日まで35日間）まで67日間行った。飼料は市販のアユ用クランブルを用いた。給餌率は3～4%としたが、1区は2区よりも約0.5%高くし、1週間当りの日間給餌率が両区で同じになるようにした。なお、期間中の水温は15.2～19.5℃であった。

## 結 果

Ⅰ期、Ⅱ期および全期間の飼育結果をそれぞれ表1、2、3に、また期間中の平均体重の推移を図1に示した。体重の増加はⅠ期では1区で劣り、Ⅱ期では差がみられなかった。飼料効率はⅠ期で

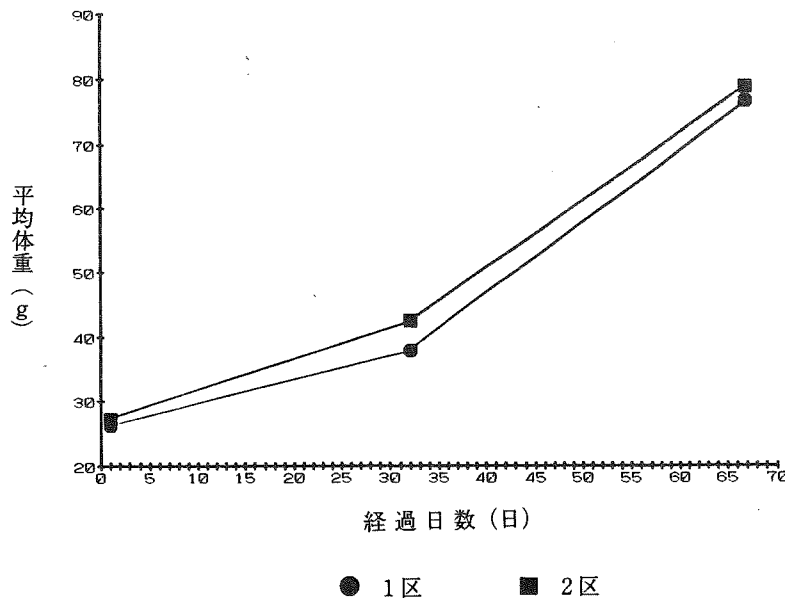


図1 平均体重の推移

は1区46.4%，2区66.2%と差がみられたが，Ⅱ期では1区86.0%，2区で82.8%と差は小さかった。日間成長率も同様で，Ⅰ期では1区1.0%，2区1.4%と差がみられたが，Ⅱ期では両区とも1.6%と同じであった。このように，1週間当りの日間給餌率が同じという条件では，週1日の無給餌により27～40gまでは成長が劣ったが，40g以上では劣らなかった。

表1 Ⅰ期の飼育結果

項 目	1 区	2 区
開始時総重量 (kg)	180	180
〃 平均体重 (g)	27.3	27.3
終了時総重量 (kg)	250	280
〃 平均体重 (g)	37.9	42.4
給 餌 日 数	21	24
総 給 餌 量 (kg)	151	151
増 重 量 (kg)	70	100
飼 料 効 率 (%)	46.4	66.2
日 間 給 餌 率 (%)*	2.2	2.1
日 間 成 長 率 (%)*	1.0	1.4

\* 飼育日間による

表2 Ⅱ期の飼育結果

項 目	1 区	2 区
開始時総重量 (kg)	250	280
〃 平均体重 (g)	37.9	42.4
終了時総重量 (kg)	452	497
〃 平均体重 (g)	76.6	78.9
給 餌 日 数	26	31
総 給 餌 量 (kg)	235	262
増 重 量 (kg)	202	217
飼 料 効 率 (%)	86.0	82.8
日 間 給 餌 率 (%)*	1.9	1.9
日 間 成 長 率 (%)*	1.6	1.6

\* 飼育日間による

表3 全期間の飼育結果

項 目	1 区	2 区
開始時総重量 (kg)	180	180
〃 平均体重 (g)	27.3	27.3
終了時総重量 (kg)	452	497
〃 平均体重 (g)	76.6	78.9
給 餌 日 数	47	55
総 給 餌 量 (kg)	386	413
増 重 量 (kg)	272	317
飼 料 効 率 (%)	70.5	76.8
日 間 給 餌 率 (%)*	1.8	1.8
日 間 成 長 率 (%)*	1.3	1.4

\* 飼育日間による